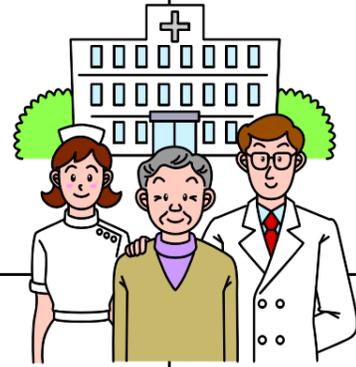


婦人科化学療法（タキソール・パラプラチン）を受けられる患者様へ 主治医 _____ 担当看護師 _____

	入院日	治療当日	治療翌日	治療翌々日～退院
説明・指導	<p>主治医より病状・治療の説明があります。 看護師より以下の説明があります。 入院中のスケジュールについて 治療中の注意点について 治療後の副作用・退院後の生活について 薬剤師より治療薬や内服薬についての説明があります</p> 	<p>治療スケジュール</p> <p>点滴 内服 点滴 注射 内服 点滴 点滴</p> <p>吐気止め アレルギー予防 胃薬 アレルギー予防 タキソール パラプラチン</p> <p>治療中の注意点</p> <p>正確に行うため器械をつけて点滴を行います。 警報音がなりましたらすぐにお知らせください。 異常がないか、たびたび声をおかけします。気分が悪い、体がかゆい、針の所が痛いなど、異常がありましたらすぐにお知らせください。 治療薬が始まる時、心電図モニターをつけさせていただきます。</p>	<p>不明な点は、医師・看護師・薬剤師までお尋ねください。 体調がすぐれない時にはいつでもお知らせください。 医師の許可範囲内で薬が使用できます。</p> <p>点滴</p> <p>胃薬 アレルギー予防</p>	<p>退院日時決定</p> <p>次回の予約票をお渡しします。</p> 
診察・処置	<p>必要に応じて24時間の尿検査を行います。 看護師の指示に従い、正しく検査を行いましょ。検査の開始時と終了時には声をおかけします。 その他、血液検査・診察等を行う場合があります。</p>	<p>9時ごろの開始となりますので排尿を済ませて病室でお待ち下さい。 処置室にて点滴の針を刺します。 血管が出にくい場合には看護師と相談し、事前に温めて血管を拡張させましょ。 針は、やわらかい漏れにくい針を使用しますが、刺すときの痛みは通常の針と同じですのでご了承ください。 病室に戻り、スケジュールに沿って、治療を開始します。 点滴が終了しましたら針を抜きます。</p>	<p>副作用を少なくするため2～3本点滴を行います。 同じく、内服薬が開始になります。</p>	
安静度	特に制限はありません。	食事やトイレ以外は、なるべく安静に過ごましょ。	制限はありません。	
排泄	尿の検査がある場合は、決められた時間まで捨てずに、ためてください。	治療中は器械の接続コードを根元からはずして(バッテリーが作動ましょ)トイレに行けます。 危険のないよう注意して動ましょ。	便通に心がけましょ。	
清潔	入浴またはシャワー浴が出来ます	治療前にシャワー浴が出来ます。	入浴またはシャワー浴 うがいや手洗いを充分行いましょ。	
食事	<p>希望食(変更・要望があれば看護師にお伝えください) 点滴中は、お茶をお配りましょ。食事終了時には下膳ましょのでお知らせください。</p>			

以上につき、十分な説明を受けましたので同意ましょ。

患者氏名 _____

年 月 日

患者家族氏名 _____

患者との続柄() _____

済生会新潟第2病院 産婦人科(A4)病棟 (2006.02)